

おいで！しらおい町に。

しらおいで、暮らしてみませんか？

**白老町役場政策推進課
地域戦略推進グループ**
(しらおい移住・滞在交流促進協議会事務局)

● 便利な立地



● 札幌市 車：約1時間（道央自動車道）
JR特急：約1時間

● 千歳市 車：約40分（道央自動車道）
JR特急：約30分

● 苫小牧市 車：約20分（道央自動車道）
JR特急：約15分

● 室蘭市 車：約30分（道央自動車道）
JR特急：約30分

● 函館市 車：約4時間（道央自動車道）
JR特急：約2時間30分

●温暖な気候

年間平均気温：8.6℃

最高気温：24.5℃

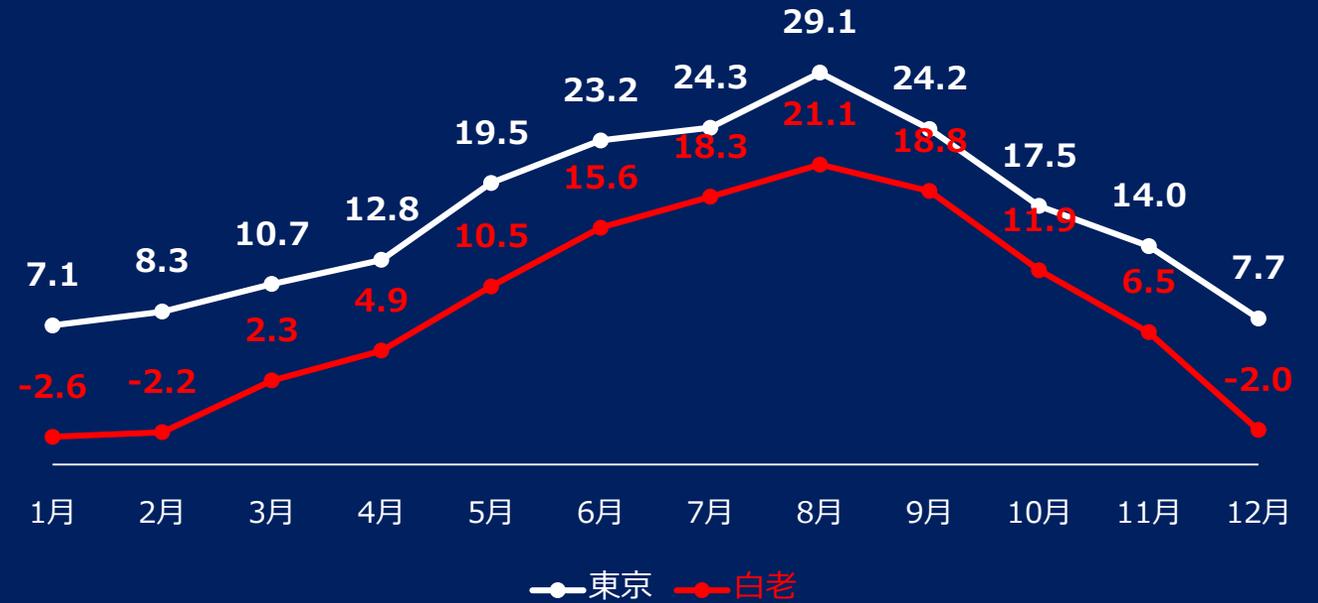
最低気温：-6.7℃

年間降水量：1,072.5mm

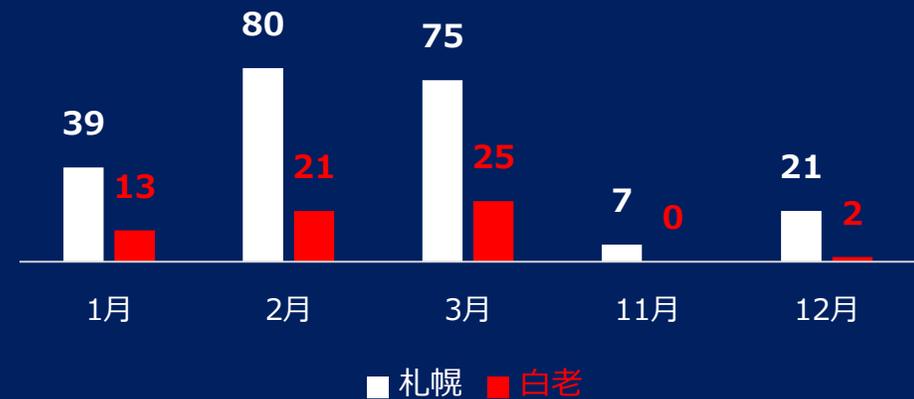
最深積雪：25cm

※2020年 気象庁調べ

月別平均気温 (℃)



月別降雪量 (cm)



●白老町の魅力

食材

白老牛、虎杖浜たらこ、しいたけ、鶏卵など

温泉

温泉施設が10施設以上

温泉権利付きの土地、温泉付き中古住宅

豊かな自然

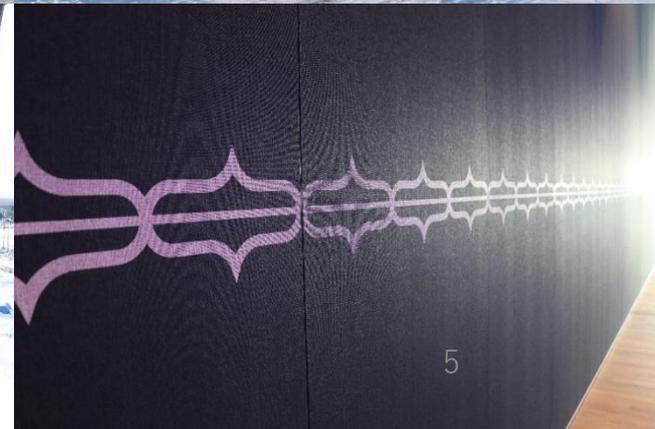
海、山、川、湖、滝

自然公園、ゴルフ場、キャンプ場、乗馬、
ウォーターアクティビティ（SUP、カヌー）
登山、沢登り、釣りなど



●ウポポイ（民族共生象徴空間）

国立アイヌ民族博物館と国立民族共生公園が2020年7月白老町に誕生
アイヌ文化の復興・発展のための拠点となるナショナルセンター
東北以北で初の国立博物館



● 主要産業

第1次産業

畜産業（白老牛、鶏卵、競走馬など）

漁業（スケトウダラ、秋さけなど）

第2次産業

製造業（紙、食料品、木材、土石など）

第3次産業

宿泊業（温泉旅館・ホテル、民泊）

飲食業（レストラン、カフェ、居酒屋）



● 医療・教育

医療施設

病院：1件

一般診療所：4件

保育施設

保育園：1園

認定こども園：4園

教育施設

小学校：4校(公立)

中学校：2校(公立)

高校：2校(公立・私立)



● 支援制度一覧

| | 制度 | 概要 |
|---|----------------|--|
| ① | 家賃サポート支援事業 | 町外からの転入世帯へ家賃の一部を助成 対象：世帯主が40歳未満の世帯もしくは15歳以下の子どもがいる世帯 月額1万円～1.5万円（24ヶ月） |
| ② | UIターン新規就業支援事業 | 東京圏からの移住者へ移住支援金を助成 対象：東京圏から移住し、町内法人へ就職した方※詳細要確認 最大100万円 |
| ③ | 結婚新生活支援事業 | 新婚世帯へ家賃・引越費用等を助成 対象：夫婦共に39歳以下かつ世帯所得が400万円未満の新婚世帯 最大30万円（補助率1/2） |
| ④ | 空き店舗等活用・創業支援事業 | 町内空き店舗を活用した出店に係る改修費等を助成 上限100万円（補助率2/3） 上限300万円（補助率1/2）※宿泊業に限る |
| ⑤ | 子ども医療費助成 | 中学生以下の子どもの入通院費無料 |
| ⑥ | 白老寺子屋開講事業 | 現役東大生による夏季・冬季講習などの受験対策講座 |
| ⑦ | 子どもチャレンジ支援事業 | 小学3年生以上対象 漢検、英検、標準学力調査の受験無料 |

●白老町移住定住促進家賃サポート補助金

補助金額

若年世帯 : 月額上限 1万円×24ヶ月
子育て世帯 : 月額上限1.5万円×24ヶ月

対象者

町外から町内民間賃貸住宅に転居された方
若年世帯もしくは子育て世帯である方
※詳細はお問い合わせください。

対象住宅

町内にある民間賃貸住宅（一軒家を含む）
※詳細はお問い合わせください

移住者向け家賃サポート制度のご案内

白老町では、移住定住促進、定住人口増加を目的とした事業の一環として、町外から町内民間賃貸住宅に転入された方を対象に、家賃の一部を補助いたします！ ※町内に転入後、3カ月以内に申請してください。

補助金額

基本補助金額：(月額家賃－住宅手当)×1/2 (最長24ヶ月間)

※1,000円未満の端数がある場合は切り捨て

若年世帯 → 算出した金額が1万円を超える場合は上限1万円となります。

子育て世帯 → 算出した額が1.5万円を超える場合は上限1.5万円となります。

対象者 次のすべてに該当する方が対象となります。

- ・1年以上他自治体に住んでいて、白老町に転入し、町内の民間賃貸住宅に転居された方
 - ・転入後、町内に2年以上居住する意思を有している方
 - ・申請時に世帯主が40歳未満の若年世帯であるか、若しくは、15歳以下の子を扶養し、同居している子育て世帯に該当する方
 - ・世帯全員に町税等の滞納がないこと
 - ・町内会加入等、地域の活動に積極的に参加すること
 - ・世帯員が生活保護を受けていないこと
 - ・他の公的住宅扶助を受けていないこと
 - ・過去にこの補助金を受けていないこと 等
- ※その他詳細は担当までお問い合わせください



対象住宅

町内にある民間賃貸住宅（一軒家含む）

※ただし、町営住宅等の公的賃貸住宅、社宅、官舎、寮、2親等以内の親族が所有する住宅及び申請者以外が締結した賃貸借契約に基づく住宅は対象外となります。

●白老町UIターン新規就業移住支援金

補助金額

単身世帯 : 60万円
2人以上世帯 : 100万円

対象者

東京圏から白老町へ移住し、北海道が運営するマッチングサイトに求人を掲載している法人へ就業した方
※詳細はお問い合わせください。



東京圏から白老町への移住・就業で
移住支援金を支給します

最大
100万円

移住支援金制度

移住支援金制度とは、東京圏から北海道へ移住し就業又は起業した方を支援する制度です。移住支援金は定額一括で交付いたします。特に用途は定められていないため、移住された方々にご自由にお使いいただくことができます。後日の精算も使途の報告も不要です。交付決定後、申請いただいた金融機関口座へ3か月以内にお振込みいたします。

移住支援金の概要

■移住支援金額

世帯の場合… 100万円
単身の場合… 60万円

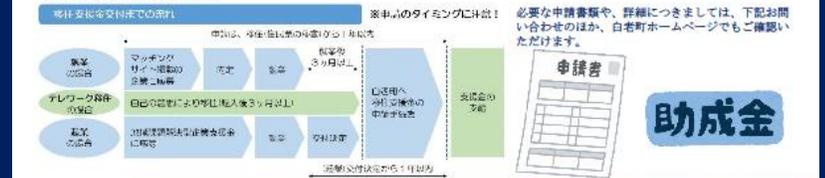
■対象となる要件
次の①～④すべてを満たしている方
【移住要件】
①移住する直近10年間のうち、通算5年以上、東京23区に在住or通勤していた方
②移住する直前に、1年以上、東京23区に在住or通勤していた方
※①②ともに、通勤の場合にあっては、埼玉・千葉・神奈川県のいずれかに居住していた方
【移住先要件】
③白老町へ転入された方
【就業要件】aへのいずれかに該当すること
④a 就業（マッチングサイト掲載の法人に新規就業した方）
b 起業（道の就業支援事業「地域課題解決型起業支援金」の交付決定を受けた方）
c テレワーク（転勤等ではなく、自己の意思により移住し、東京23区での仕事を継続する方）

■申請方法

・STEP① 予備登録申請
移住支援金の申請を予定している方は、移住支援金対象法人に就職後1か月以内に、移住支援金交付予備登録書を提出してください。

・STEP② 本申請
白老町に転入後3か月以上1年以内（かつ就業は就業後3か月以上在職した後、就業は道の地域課題解決型企業支援金の交付決定後）に、必要な書類を提出してください。

※申請のタイミングに注意！ ※必要な申請書類や、詳細につきましては、下記お問い合わせのほかに、白老町ホームページでもご確認ください。



申請は、移住し始める前（転入前）から1年以内

※申請のタイミングに注意！

必要な申請書類や、詳細につきましては、下記お問い合わせのほかに、白老町ホームページでもご確認ください。

申請書

助成金

お問い合わせ

白老町役場政策推進課地域戦略推進グループ ☎0144-82-8213
北海道経済部労働政策局産業人材課人材確保支援係 ☎011-251-3896

詳しい内容はホームページ上でご確認ください。



●お試し暮らし

アメリカンハウス

天然温泉付き一戸建て住宅

通年利用可能

滞在期間30日以上～

料金156,000円～



●シェアオフィス・テレワーク可能施設

グランマシェアオフィス

〒059-0905

白老町大町3丁目3番4号

運営：合同会社WakuWakuしらおい

☎0144-85-2870



しらおい創造空間「蔵」

〒059-0906

白老町本町1丁目7番5号

運営：NPO法人しらおい創造空間「蔵」

☎0144-85-3101



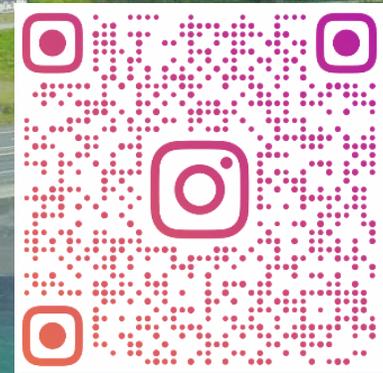
移住関連情報やイベント情報など
SNSで発信しております！
ご登録お願いします！



しらおい町移住ポータル



Facebook



Instagram